



設立50周年
古都大宰府保存協会

大宰府アカデミー
Dazaifu Academy
令和編



公益財団法人古都大宰府保存協会 設立50周年記念事業

大宰府 アカデミー

令和編

2年間
全24講座
第1期

令和5年4月～令和7年3月
(2023) (2025)

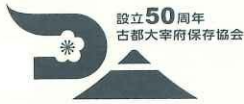
毎月第3水曜日 14時～16時

日本経済大学 福岡キャンパス
KOROKAN 4階 大講義室
(太宰府市五条3-11-25)

古代から
連綿とつながる
太宰府の全容

主催 公益財団法人古都大宰府保存協会
共催 太宰府市、日本経済大学

企画協力 九州歴史資料館
後援 太宰府天満宮、九州国立博物館
福岡県、福岡県教育委員会、福岡市、大野城市、筑紫野市、春日市、那珂川市、宇美町、佐賀県、基山町
九州電力株式会社、株式会社九電工、西日本鉄道株式会社、株式会社福岡銀行、株式会社西日本シティ銀行
NHK福岡放送局、九州朝日放送、TNCテレビ西日本、FBS福岡放送、テレQ、ケーブルステーション福岡
西日本新聞社、朝日新聞社、読売新聞社、毎日新聞社（順不同）



大宰府アカデミー
Dazaifu Academy
令和編

令和発祥の都である太宰府は、古代からの悠久の歴史を有しています。
この魅力ある太宰府の歴史や文化を、財団設立50周年を機に、
広く全国へと情報発信するために「大宰府アカデミー・令和編」を開催致します。

講座日時 令和5年4月～令和7年3月 毎月第3水曜日 14時～16時

2023

第1講
4/19

開講式
大宰府アカデミー開講にあたって

大宰府アカデミー・令和編 学長 佐藤 信 (さとう まこと)
東京大学名誉教授、くまもと文学・歴史館館長、横浜市歴史博物館館長
東京都生まれ。大宰府史跡調査研究指導委員会委員長。専門は日本古代史。著書に『日本古代の宮都と木簡』(吉川弘文館、1997年)、『列島の古代』(日本古代の歴史6、吉川弘文館、2019年)などがある。

大宰府の研究と調査の歩み

大宰府アカデミー・令和編 顧問 小田 富士雄 (おだ ふじお) 福岡大学名誉教授
福岡県生まれ。専門は考古学、日本古代史。著書に『九州考古学研究・歴史時代篇』(学生社、1977年)、『古代九州と東アジア』I～III(同成社、2012～2020年)などがある。

第2講
5/17

I 大宰府の成立
大宰府成立への道程
～那津官家・筑紫大宰・筑紫総領～

熊谷 公男 (くまがい きみお) 東北学院大学名誉教授
宮城県生まれ。専門は日本古代史。著書に『大王から天皇へ』(日本の歴史03、講談社、2001年)、『古代の蝦夷と城柵』(吉川弘文館、2004年)などがある。

第3講
6/21

白村江戦

森 公章 (もり きみゆき) 東洋大学教授
岡山県生まれ。専門は日本古代史。著書に『白村江以後』(講談社、1998年)、『武者から武士へ』(吉川弘文館、2022年)などがある。

第4講
7/19

朝鮮式山城
～水城・大野城・基肄城・鞠智城～

大宰府アカデミー・令和編 副学長 赤司 善彦 (あかし よしひこ) 大野城心のふるさと館館長
福岡県生まれ。専門は日本古代史。論文に「古代山城とGIS」、『大宰府の研究』高志書院、2018年)、「大宰府と古代山城の誕生」、『大宰府研究』九州国立博物館、2019年)などがある。

第5講
8/16

大宰府機構の成立とその変遷

佐藤 信 (さとう まこと) 東京大学名誉教授、くまもと文学・歴史館館長、横浜市歴史博物館館長

第6講
9/20

II 大宰府の時代
大宰府の出土文字資料

酒井 芳司 (さかい よしじ) 九州歴史資料館参事補佐、学芸員
千葉県生まれ。専門は日本古代史。論文に「大宰府成立期の木簡」、『木簡研究』42、2020年)、「筑紫大宰と筑紫総領」、『律令国家の理念と実像』八木書店出版部、2022年)などがある。

第7講
10/18

古代大宰府の宗教世界

大宰府アカデミー・令和編 副学長 森 弘子 (もり ひろこ) 福岡県文化財保護審議会委員
福岡県生まれ。専門は民俗学、宗教史。著書に『宝満山の環境歴史学的研究』(太宰府顕彰会・岩田書院、2009年)、『大宰府と万葉の歌』(海鳥社、2020年)などがある。

第8講
11/15

筑紫万葉の世界

月野 文子 (つきの ふみこ) 福岡女子大学名誉教授
群馬県生まれ。専門は日本上代文学。論文に「香椎廟奉拝歌と宴席の恋歌」、『香椎潟』60、2019年)、「『懐風藻』序文と長屋王詩宴にみる対外意識」、『文芸と思想』84、2020年)などがある。

第9講
12/20

大宰府都城の復元

井上 信正 (いのうえ のぶまさ) 太宰府市教育委員会文化財課保護活用係長
福岡県生まれ。専門は日本古代史。論文に「大宰府の街区割りと街区成立についての予察」、『条里制・古代都市研究』17、2001年)、「大宰府条坊論」、『大宰府の研究』高志書院、2018年)などがある。

2024

第10講
1/17

古代大宰府の仏教美術

井形 進 (いがた すずむ) 九州歴史資料館学芸研究班長
福岡県生まれ。専門は仏教美術史。著書に『薩摩塔の時空』(花乱社、2012年)、『九州仏像史入門』(海鳥社、2019年)などがある。

第11講
2/21

菅原道真と大宰府

松川 博一 (まつかわ ひろかず) 九州歴史資料館学芸調査室長
北海道生まれ。専門は日本古代史。論文に「菅原道真終焉の地 大宰府」、『日本歴史』652、2002年)、「大宰府の官衙と木簡」、『木簡研究』42、2021年)などがある。

第12講
3/20

大宰府と東アジア

田中 史生 (たなか ふみお) 早稲田大学文学学術院教授
福岡県生まれ。専門は日本古代史。著書に『日本古代国家の民族支配と渡来人』(校倉書房、1997年)、『国際交易と古代日本』(吉川弘文館、2012年)などがある。

2年間
全24講座
第1期

◇古代から連綿とつながる太宰府の全容を広く深く学ぶ

◇受講後、大宰府史跡解説員の道が開かれる ※対面講座で80%以上の受講が必要

都合により講師・日程が変更になる場合があります。

第13講
4/17

Ⅲ 中世の大宰府

室町期の少弐氏と朝鮮

伊藤 幸司 (いとう こうじ) 九州大学大学院比較社会文化研究院教授
岐阜県生まれ。専門は日本中世史、東アジア交流史。著書に『中世日本の外交と禪宗』(吉川弘文館、2002年)、『中世の博多とアジア』(勉誠出版、2021年)などがある。

第14講
5/15

少弐氏・大内氏の抗争と大宰府

佐伯 弘次 (さえき こうじ) 九州大学名誉教授
長崎県生まれ。専門は日本中世史。著書に『モンゴル襲来の衝撃』(日本の中世9、中央公論新社、2003年)、『対馬と海峡の中世史』(山川出版社、2008年)などがある。

第15講
6/19

鎌倉時代の大宰府 ～少弐氏と蒙古襲来～

服部 英雄 (はっとり ひでお) 九州大学名誉教授・名古屋城調査研究センター所長
愛知県生まれ。専門は日本中世史。著書に『蒙古襲来と神風』(中央公論新社、2017年)、『しぐさ・表情 蒙古襲来絵詞』(海鳥社、2022年)などがある。

第16講
7/17

戦国時代の大宰府と山城

岡寺 良 (おかでら りょう) 九州国立博物館主任研究員
大阪府生まれ。専門は考古学。著書に『戦国期北部九州の城郭構造』(吉川弘文館、2020年)、『九州戦国城郭史』(吉川弘文館、2022年)などがある。

第17講
8/21

Ⅳ 近世・近現代の太宰府

福岡藩・黒田家と太宰府 ～黒田如水を中心に～

中野 等 (なかの ひとし) 九州大学大学院比較社会文化研究院教授
福岡県生まれ。専門は日本近世史。著書に『太閤検地』(中央公論新社、2019年)、『黒田孝高』(人物叢書、吉川弘文館、2022年)などがある。

第18講
9/18

幕末・維新期の大宰府 ～五卿の警衛・応接と志士の周旋～

竹川 克幸 (たけがわ かつゆき) 日本経済大学経済学科教授
福岡県生まれ。専門は日本近世史。編著書に『アクロス福岡文化誌9福岡県の幕末維新』(海鳥社、2015年)、論文に『幕末薩摩藩の国事周旋と他藩対応』(『鹿児島県明治維新150周年記念事業・若手研究者育成事業研究成果報告書』鹿児島県、2018年)などがある。

第19講
10/16

古都大宰府の展開 ～太宰府博覧会と菅公一千年祭～

日比野 利信 (ひびの としのぶ) 北九州市立自然史・歴史博物館歴史課長
福岡県生まれ。専門は日本近代史。共編著に『寺内正毅と帝国日本』(勉誠出版、2015年)、論文に『太宰府博覧会と菅公一千年祭』(共編『太宰府市史』通史編別編、太宰府市、2004年)などがある。

第20講
11/20

Ⅴ 太宰府の自然と環境

太宰府地域の植物

作田 耕太郎 (さくた こうたろう) 九州大学大学院農学研究院 助教
熊本県生まれ。専門は森林生態学、造林学。共著に『新修 宇美町史』(宇美町、2020年)、共著論文に『福岡県宇美町の三郡山系、四王寺山脈および井野山における木本種リスト』(『九大演習』101(九大演習林、2020年)などがある。

第21講
12/18

太宰府地域の地形と地質

磯 望 (いそ のぞみ) 西南学院大学名誉教授
岩手県生まれ。専門は地理学。共著に『福岡平野の古環境と遺跡地』(九州大学出版会、1998年)、『自然と遺跡から見た福岡の歴史』(新修福岡市史特別編、福岡市、2013年)などがある。

2025

第22講
1/15

Ⅵ 大宰府史跡の研究史

江戸時代の大宰府研究

一瀬 智 (いちのせ とも) 九州国立博物館主任研究員
福岡県生まれ。専門は日本近世史。論文に『福岡藩における大宰府跡の保護・顕彰について』(『九州歴史資料館研究論集』34、2009年)、『大宰府の印章』(『大宰府史跡指定100年と研究の歩み』九州国立博物館、2021年)などがある。

第23講
2/19

大宰府史跡の研究史

高倉 洋彰 (たかくら ひろあき) 西南学院大学名誉教授・観世音寺住職
福岡県生まれ。専門は考古学。著書に『日本金属器出現期の研究』(学生社、1990年)、『大宰府と観世音寺』(海鳥社、1996年)などがある。

第24講
3/19

古代大宰府と現代

西村 幸夫 (にしむら ゆきお) 國學院大學 観光まちづくり学部長
福岡県生まれ。専門は建築計画、都市計画。著書として『県都物語』(有斐閣、2018年)、『都市から学んだ10のこと』(学芸出版社、2019年)などがある。

対談

文明のクロスロード・大宰府

佐藤 信 (さとう まこと) × 西村 幸夫 (にしむら ゆきお)

終講式

大宰府アカデミー・令和編 学長
佐藤 信 (さとう まこと)

大宰府アカデミー・令和編 受講申込書

【受付期間】 令和4年11月16日(水)～令和5年3月10日(金)
(2022) (2023)

本申込書は、FAX・受付(大宰府展示館)・郵送、共通用紙となっています。
ホームページからのお申込みもできます。

✂
キリトリ

1. お申込形態について (いずれか一つにチェックマークをご記入ください。)

<input type="checkbox"/>	対面講座でのお申込み (日本経済大学 福岡キャンパス会場での参加)
<input type="checkbox"/>	zoomによるオンライン講座でのお申込み (オンラインについて、参加できる環境をホームページで確認の上、お申込みください。)

2. 受講料支払について (いずれか一つにチェックマークをご記入ください。)

(会員にご入会いただくと、お得に受講いただけます)

対面式講座・オンライン講座共通	一般	古都大宰府保存協会会員(会費込み)
2年一括支払 (24講座)	<input type="checkbox"/> 30,000円	<input type="checkbox"/> 24,000円 ・受講料 20,000円 ・会費 4,000円(R5・R6年度2か年分)
1年単位での分割支払(12講座)	<input type="checkbox"/> 15,000円	<input type="checkbox"/> 12,000円 ・受講料 10,000円 ・会費 2,000円(R5年度1か年分)

3. お申込者について (*の項目は必ずご記入ください)

(ふりがな)		性別 *	男・女
氏名 *			
生年月日 *	西暦	年	月 日
郵便番号 *	〒	—	
住所 *			

※ 講座当日の中止の連絡など、急ぎのご連絡を差し上げる場合があります。
携帯電話をお持ちの方は携帯電話番号または携帯メールアドレスをご記入ください。

電話番号 1 *	(自宅・携帯)
電話番号 2	(自宅・携帯)
FAX	

※ 「info@kotodazaifu.net」からメールを受信できるように設定してください。

E-mail(PC)	@
E-mail(携帯)	@

お申込みに際して提供された個人情報については、本事業における受講者管理業務(連絡業務等)のみに利用いたします。

キリトリ

✂

● 大宰府史跡解説員を目指している方へ ●

大宰府アカデミー・令和編(全24講座)を受講された方の中で、ご希望の方は、大宰府史跡解説員(ボランティア)として活躍する道が開かれています(対面講座で80%以上の受講が必要です)。

設立10周年(昭和58年)に「大宰府アカデミー(昭和編)」を開催し、第1期生となる大宰府史跡解説員が誕生いたしました。現在も多くの解説員が活動中です。

詳しくは古都大宰府保存協会へお問合せください



公益財団法人古都大宰府保存協会

年会費

個人 1口 2,000円 / 夫婦 1口 3,000円 / 法人 1口 10,000円

会員特典

- ① 機関誌『都府楼』(年1回)の送付
- ② 会報「古都たより」(年3回)の送付
- ③ 主催講座受講料割引
- ④ 財団発行図書の割引
- ⑤ 研修旅行(日帰り1回・宿泊1回)の参加(参加費は別途要)

入会方法

お電話でお問合せいただくか、ホームページをご覧ください。

公益財団法人古都大宰府保存協会(大宰府展示館内)

<休館日>月曜(祝日の場合は翌平日)・年末年始(12月28日～1月4日)

〒818-0101 福岡県太宰府市観世音寺四丁目6-1

TEL 092-922-7811

FAX 092-922-9524

MAIL info@kotodazaifu.net

WEB <https://www.kotodazaifu.net>



問合せ先

Contact

古都大宰府保存協会 設立50周年

